

科目名				授業の種類	授業担当者	
音楽表現B指導法				演習	倉科深陽	
学科	学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	必修・選択
保育科	2	1	30	15	前期	選択
[授業の目的・ねらい]						
音楽表現A指導法の発展とし、幼児の音楽及び指導法についてより理解を深める。幼児教育者としての音楽的能力と感性を磨き、幼児と生活、幼児と音楽について具体的な事例を基に実践から学ぶ。						
[授業全体の内容と概要]						
表現領域の中で音楽が果たす役割について学び、指導法について深く理解する。また、子どもの発達段階に応じた楽器選びや、奏法を研究し、実際に簡易楽器の演奏をしながら子どもたちへの指導法を学ぶ。						
[受講上の注意事項]						
<ul style="list-style-type: none"> ・次回までの課題を消化し、授業に臨むこと。 ・提出物は期限内に必ず提出すること。 						
[使用テキスト]				[評価基準]		
・幼児のための音楽教育 ・幼児の歌110曲集 ・はざとり式ドリル(リズム)・その他楽譜、プリント等				試験の実施、授業態度、提出物・レポート等による総合評価 授業・課題への取り組み・・・30% 提出物・・・30% 試験・・・40%		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項目		授業内容			
1	開講にあたって		ガイダンス			
2	ソルフェージュ 1		リズム打ち(2拍子、3拍子、4拍子6拍子)			
3	ソルフェージュ 2		リズム打ち(リズム模倣①・リズム創作)			
4	ソルフェージュ 3		リズム模倣②・ヴォイスアンサンブル			
5	ソルフェージュ 4		ボディーパーカッション			
6	器楽合奏 1		指揮法			
7	器楽合奏 2		簡易楽器の研究①(各楽器の特徴と演奏法)			
8	器楽合奏 3		簡易楽器の研究②(編成と演奏法)			
9	器楽合奏 4		簡易楽器の研究③(グループに分かれ合奏の研究)			
10	器楽合奏 5		簡易楽器の研究④(グループ毎の研究と発表)			
11	器楽合奏 6		簡易楽器の研究⑤(合奏曲の創作と研究)			
12	器楽合奏 7		楽譜作り・子どもへの導入法			
13	音楽と絵本 1		絵本でイメージした世界の音楽表現			

14	音楽と絵本 2	効果音の音楽表現
15	まとめ	まとめと補足